

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和2年10月28日（水）

### 2 確認箇所

サブドレンNo. 19、No. 49

### 3 確認項目

(1) サブドレンNo. 19の監視カメラの設置状況について

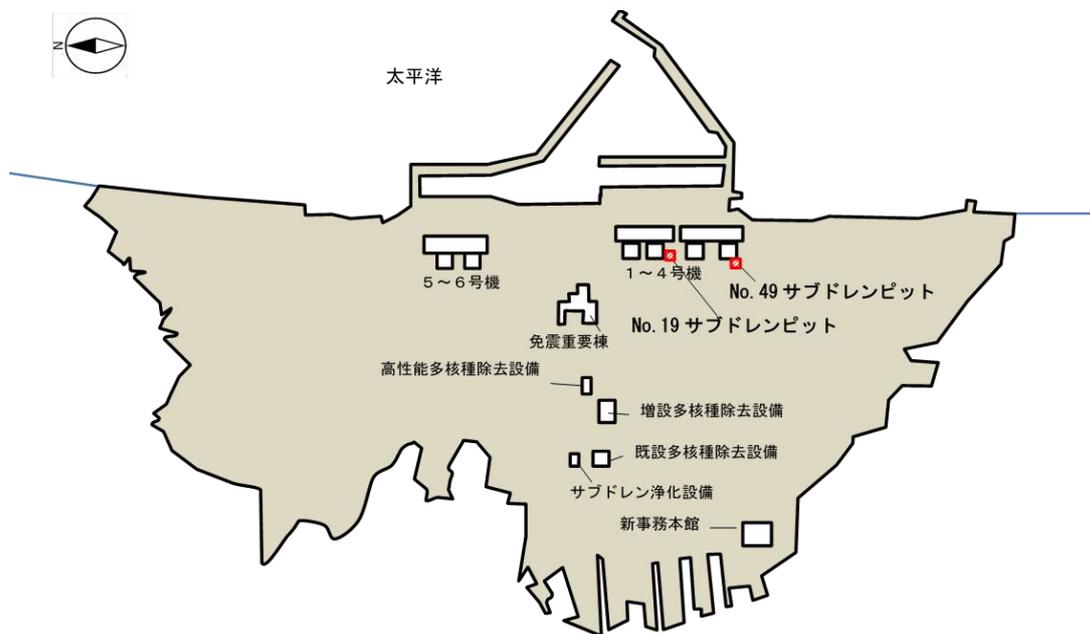
(2) サブドレンNo. 49の復旧状況について

### 4 確認結果の概要

(1) サブドレンNo. 19の監視カメラの設置状況について

サブドレンピット No. 19 は令和2年7月8日の大雨により溢水が発生したことから、東京電力が9月末までに監視カメラを設置することを予定していたため、本日は監視カメラの設置状況を確認した。(図1)

- ・サブドレンピット No. 19 の北東側に新たに監視カメラが1台設置され、運用されていた。(写真1)



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真 1 - 1)



(写真 1 - 2)

## (2) サブドレンNo. 49の復旧状況について

サブドレン集水設備の汲み上げ量を増加させるため、4号機原子炉建屋近傍のNo. 214 新設サブドレンピット（口径：φ200）を口径の大きい

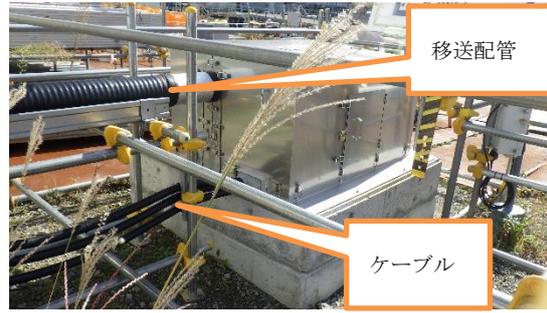
（φ1,000）増強サブドレンピットに変更することが検討されていたが、地下干渉物等の影響により、増強が難しいことが分かったため近傍のNo. 49 既設サブドレンピット（以下「No. 49 ピット」という。）を復旧することで対応することとなった。（前回確認：[令和元年11月28日](#)）

本日はNo. 49 ピットの復旧工事の状況を確認した。（図1）

- ・前回の確認時点では堰とカバーが設置されていることを確認しているが、今回新たに移送配管やケーブルが取り付けられていた。（写真2）
- ・また、No. 49 ピットからの移送配管は、4号機タービン建屋の南東側に設置されているNo. 5 中継タンクに接続されていた。（写真3）
- ・前回、カバーには番号が振られていなかったが、今回は新たに番号（No. 49）の記載があった。（写真4）



(写真 2 - 1)  
前回 : No. 49 ピット外観  
(令和元年 11 月 28 日)



(写真 2 - 2)  
今回 : No. 49 ピット外観  
(令和 2 年 10 月 28 日)



(写真 3 - 1)  
No. 5 中継タンク



(写真3-2)

No. 49 ピットからの  
の追設配管

気泡緩衝材



(写真4-1)  
前回 (令和元年 11月 28日)



(写真4-2)  
今回 (令和2年 10月 28日)

- 5 プラント関連パラメータ等確認  
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。